

理事長のつぶやき

世間を賑わせた（騒がせた？）東京 2020 オリンピック・パラリンピックも終わろうとしており、一方でコロナウイルス変異株の感染拡大が進行しております、今後の管理組合などの活動もこれを考慮して、管理棟に集合するスタイルを改めなければならないのではないかと考えています。でも、どうやって？TV 会議形式か？まだ答えは出ていません・・・。

20-5-406 渡邊和俊

人との接触を8割減らす、10のポイント

緊急事態宣言の中、誰もが感染するリスク、誰でも感染させるリスクがあります。
新型コロナウイルス感染症から、あなたと身近な人の命を守るよう、日常生活を見直してみましょう。

1 ビデオ通話で オンライン帰省 	2 スーパーは1人 または 少人数で すいている時間に 	3 ジョギングは 少人数で 公園は すいた時間、 場所を選ぶ 
4 待てる買い物は 通販で 	5 飲み会は オンラインで 	6 診療は 遠隔診療 定期受診は間隔を調整 
7 筋トレやヨガは 自宅で動画を活用 	8 飲食は 持ち帰り、 宅配も 	9 仕事は 在宅勤務 通勤は医療・インフラ・ 物流など社会機能維持 のために 
10 会話は マスクをつけて 	3つの密を 避けましょう 1. 換気の悪い 密閉空間 2. 多数が集まる 密集場所 3. 間近で会話や発声をする 密接場面	
		手洗い・ 咳エチケット・ 換気や、健康管理 も、同様に重要です。

参照： 新型コロナウイルス感染症専門家会議「人との接触を8割減らす10のポイント」
www.mhlw.go.jp/content/10900000/000624038.pdf